

レジメン名:FL エプコリタマブ療法(1サイクル目)

静岡県立静岡がんセンター

2025年8月14日 改訂

血液・幹細胞移植科

対象疾患:濾胞性リンパ腫

通しNo	商品名・規格	投与量	手技・投与ルート	点滴時間・速度	day(1)	day(8)	day(15)	day(22)
No.1	アセリオ 静注液1000mg/100mL	750mg	点滴末梢	15分で	9:45	9:45	9:45	9:45
	水溶性プレドニン	100mg						
	ポララミン注5mg1mL	5mg						
No.2	エプキンリ皮下注	0.16mg	皮下注射	ワンシヨット	11:00			
No.3	エプキンリ皮下注	0.8mg	皮下注射	ワンシヨット		11:00		
No.4	エプキンリ皮下注	3mg	皮下注射	ワンシヨット			11:00	
No.5	エプキンリ皮下注	48mg	皮下注射	ワンシヨット				11:00

インターバル日数: 28日

通しNo	商品名	標準値	上限値
No.2	エプキンリ皮下注	0.16mg	0.16mg
No.3	エプキンリ皮下注	0.8mg	0.8mg
No.4	エプキンリ皮下注	3mg	3mg
No.5	エプキンリ皮下注	48mg	48mg

備考
エプキンリ投与翌日より3日間 ステロイドの内服または注射あり 2サイクル目以降は、エプコリタマブ療法(2サイクル目以降)を使用